

令和 6 年度		
氏 名	ほそみ まさかず 細見 昌一	
生 年	昭和 26 年生	
住 所	京都府福知山市	
品 目	丹波くり ・ 「丹波くり」は、丹波地方で採れる栗。寒暖差の激しい気候を活かした大きな栗 ・ 古くは朝廷、江戸時代には幕府にも献上 ・ 栽培従事者の減少とともに、生産量は年々減少しているが、ブランド知名度は高く、高値で取り引きされている ・ 例年「福知山地方丹波くりまつり」が開催され、京都府内での品評会に出品された優良な「丹波くり」の販売や、栗加工品の販売などが行われ、地域を挙げてのイベントとなっている	
技 術	数年後の樹形などを念頭に、様々な環境に応じた適切な栽培管理を実施 ・ 平成 9 年頃から栗栽培に従事、令和 2 年からは栗栽培に専念 ・ これまでの経験を活かし、栗の木の状況、生育環境を見た上で、数年後の樹形などを推測し、栽培方法を工夫・決定（整枝せん定、施肥、防除など） ・ 36a の栗園を経営（目標収穫量 1t、令和 4 年：500kg、令和 6 年 700kg）	
活 動 状 況	・ 京都府開催の丹波くり栽培における講習会では指導者として毎年参加（令和 4 年度から） ・ 中核的指導者のリーダーとして、定期的に意見交換会を開催（京都府内の丹波地域各地）	
相 談 に 応じられる 分野・内容	・ 丹波くり栽培の技術指導	
受 賞 歴 等	平成 28 年度 第 6 回福知山地方丹波くり振興会主催せん定コンクール最優秀賞 令和 5 年 京都府農山漁村伝承技能保持者登録	
主 な 役 職	令和 4 年～現在 京都丹の国農業協同組合三和くり部会 部会長 令和 6 年～現在 福知山地方丹波くり振興会 会長	
H P		

